

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第70期株主通信

(2019年3月1日から2020年2月29日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。



代表取締役会長・CEO
木村 祭氏

代表取締役社長・COO
廣田 亨

2020年2月期の総括

2020年2月期連結業績は、売上高は449億70百万円(前期比4.6%減)、営業利益は39億75百万円(同20.2%減)、経常利益は43億12百万円(同36.6%減)となりました。なお、前期に関係会社株式の譲渡に伴う一時的な税金費用を計上したこともあり、当期純利益は24億75百万円(同1.4%増)となりました。

事業別業績をみると、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シィプロダクトグループでは、上期は順調に推移しました。しかしながら、10月以降の消費税率引き上げによる消費者マインドの低下や、クリスマス商戦において、12月23日が平日となったことに加え、前年同月に比べ土日祝日が2日少なくなった影響を受け、クリスマスの高揚感が低下したことにより、売上高は計画を下回りました。また、計画外のシステム投資の実行や、一時的な資産除去債務償却費用の増加が発生したことから、ジュエリー事業は減収減益となりました。アパレル事業では、アスティグループは、主力得意先との取り組み強化と生産管理力の向上により、収益力が大幅に改善しました。(株)アージュでは、デイリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに、シーズン商品の在庫圧縮による荒利益率の改善が奏功し、好調に推移しました。その結果、アパレル事業は増収増益となりました。

株主の皆様への利益還元について

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識し、安定的・継続的な配当を基本としつつ、機動的な自己株式の取得等により利益還元の水準向上を目指しています。連続増配へのこだわりを堅持する

なか、当期は中間配当を含めて5円増配の80円とさせていただくことで、9期連続の増配を達成いたしました。また、当期は1,480,000株の自己株式の取得を実施するとともに、5,000,000株の自己株式の消却を行いました。当社は中期的な経営目標として、^(※)ROE10%以上、^(※)1株当たり当期純利益200円以上、1株当たり年間100円配当の実現を掲げ、取り組んでおります。

2021年2月期は、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明ではありますが、中期的な経営目標の達成に向け、収益体質の強化に努めるとともに、配当方針を継続してまいります。

(※)のれん償却前当期純利益ベースにて算定
(のれん償却前当期純利益=親会社株主に帰属する当期純利益+のれん償却額)

新経営体制のもと更なる企業価値向上へ

当社は、2020年5月28日の株主総会およびその後の取締役会の決議を経て、新しい経営体制を発足させました。新体制のもと、資本効率の向上とジュエリー事業を中心としたグループ収益力の強化に取り組むことで、企業価値を一層高めてまいります。

2021年2月期は、事業リストラクチャリングによる事業の選択と集中に取り組む、強固な経営基盤を築くことで、今後の成長戦略の遂行力向上を図ってまいります。春先以降、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、先行きは不透明ではありますが、当社グループが誇る盤石な財務体質のもと、安定した経営を継続することにより、持続的成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ODMの企画提案力強化
- 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

1. グループ経営管理機能の強化

2. グループ人材補強・育成の推進

3. ダイバーシティ経営の推進

2020年2月期(2019年3月～2020年2月)連結決算概要

2020年2月期連結業績

■ 当期の連結業績は、ジュエリー事業の苦戦により減収、営業利益・経常利益は減益となりましたが、前期に関係会社株式の売却益発生に伴い多額の税金費用を計上したことから、当期純利益は増益となりました。

■ 株主様への利益還元の水準の向上に継続的に努めることで、当期の配当は中間配当を含め5円増配の年間80円と9期連続増配となりました。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
44,970 百万円 (前年同期比 Δ 4.6%)	3,975 百万円 (前年同期比 Δ 20.2%)	4,312 百万円 (前年同期比 Δ 36.6%)	2,475 百万円 (前年同期比 +1.4%)



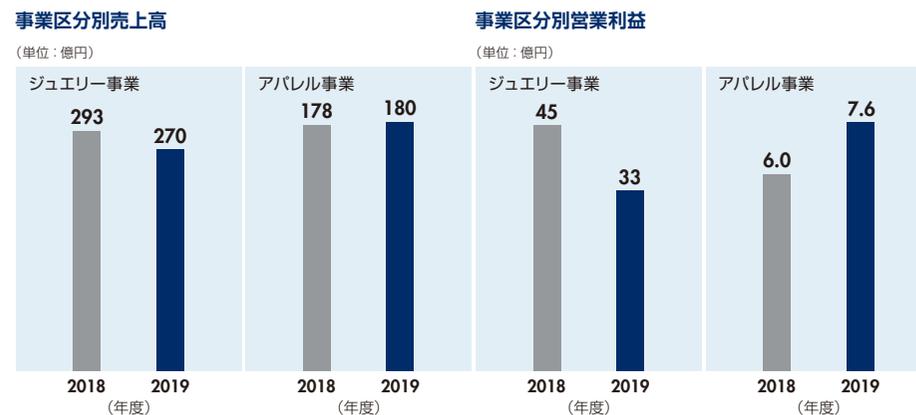
セグメント情報

■ ジュエリー事業は減収減益となりました。10月以降の消費税率引き上げによる消費者マインドの低下や、最大需要期である12月のクリスマス商戦の低迷により、売上高が計画を下回りました。

■ アパレル事業は増収増益となりました。アパレルメーカー事業における主力得意先との取り組み強化と生産管理力の向上や、デイリーファッション事業における出店拡大、在庫圧縮による荒利益率の改善が奏功し、好調に推移しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2019年2月期	2020年2月期	前期比(%)	2019年2月期	2020年2月期	前期比(%)
ジュエリー事業	29,295	26,987	Δ 7.9	4,465	3,319	Δ 25.6
アパレル事業	17,822	17,983	+0.9	603	758	+25.5

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。

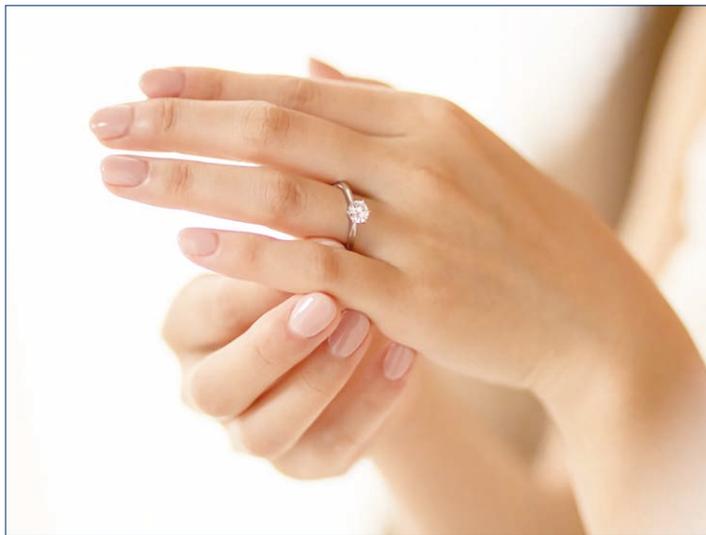


トピックス

トレーサビリティダイヤモンドを強化

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

4℃ BRIDAL専門店では、フェア期間限定でトレーサビリティダイヤモンドを取り扱っています。トレーサビリティダイヤモンドとは、ダイヤモンドの採掘から流通、研磨までの工程を「どこで」「誰が」行ったかを証明したダイヤモンドです。現在、当社では4℃ BRIDAL専門店でのみ取り扱っており、お客様にご好評いただいております。一生に一度の贈り物だからこそ、「安心とやすらぎ」をトレーサビリティダイヤモンドにのせて、お贈りになってはいかがでしょうか。



4℃ BRIDALトレーサビリティダイヤモンド

SNSを活用した新施策

株式会社アスティ

(株)アスティでは、SNSを活用した新施策として、インフルエンサーのプロデュース商品の企画・販売に取り組んでいます。商品の紹介のみならず、商品企画の様子や販売場所・期間などの情報もSNSで発信することで、多くの反響をいただいております。売れ行きも好調です。社会のトレンドを意識して施策に取り入れることで、商品の更なる付加価値を創造し、アパレルメーカーとしての独自性・優位性を確立していきます。



インフルエンサープロデュース商品の一例

「4℃」Noble of Waterの新作リリース

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

ブランド名の由来である、儂くも力強い“水”をイメージしたシリーズ“「4℃」Noble of Water”の新作をリリースしました。今回は水の中で生まれ育ったパールを使い、素材でも水を表現しています。また、パールの立体感を活かしたラインが印象的なデザインは、水のようになめらかで抑揚のある形となっています。360°どこから見ても美しい、「4℃」ならではのこだわりが詰まったデザインを、ぜひ店頭でご覧いただければと思います。



「4℃」Noble of Water

「パレット」ランチ博多店オープン

株式会社アージュ

2020年3月13日(金)、デイリーファッション「パレット」は福岡市内初出店となるランチ博多店をオープンしました。ランチ博多は、JR博多駅から北東1.3km、住宅街や県庁等公共施設に近い場所に位置し、食品をはじめ、家電量販店やドラッグストア、飲食店など、30店舗以上のテナントが幅広く集まる商業施設です。パレットは総合衣料専門店として、「私の暮らしにちょうどいい あれもこれもパレット」をコンセプトに、地域のお客様の日常を応援するお店として、お客様のニーズに応えてまいります。



「パレット」ランチ博多店

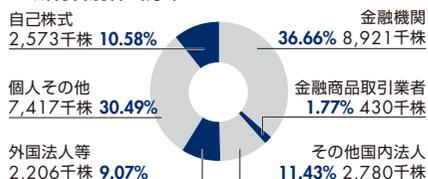
株主情報

株式情報 (2020年2月29日現在)

発行済株式総数	24,331,356株
1単元株式数	100株
株主数	10,300名

株式分布状況 (2020年2月29日現在)

■ 所有者別株式分布

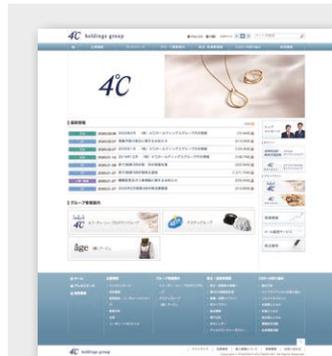
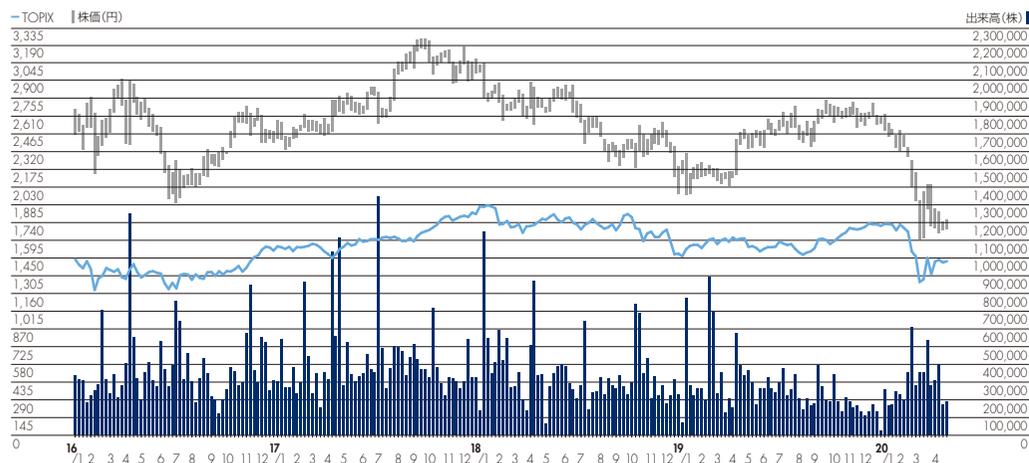


大株主 (2020年2月29日現在)

株主名	持株数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
第一生命保険株式会社	1,254	5.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,146	4.71
株式会社広島銀行	1,084	4.46
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	796	3.27
株式会社三井住友銀行	781	3.21
株式会社伊予銀行	739	3.04
4℃ホールディングスグループ共栄会	714	2.94
株式会社もみじ銀行	477	1.96
大田博巳	450	1.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	408	1.68

注：当社は自己株式2,573,933株を保有しておりますが、大株主からは除外しております。

株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295 / FAX: 03-5719-4462

社長室 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

会社概要 (2020年2月29日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社

株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。